



# 尾久東部地区

# まちづくり新聞

発行：尾久東部地区防災まちづくり協議会 編集：荒川区防災都市づくり部住まい街づくり課（協力：株式会社地域計画連合）

## 今年度第1回防災まちづくり協議会を開催！

平成31年3月に発足した尾久東部地区防災まちづくり協議会（以下「協議会」という。）では、まちの防災性の向上と良好な住環境の形成を目指して、令和6年度までに全15回の活動を行っています。

令和7年度は、9月17日に第1回の協議会を開催し、協議会の今後の取り組み内容の確認や昨年度に行った初期消火体験会を振り返りました。また、第2回協議会に実施予定の『まち歩き』について意見交換を行いました。意見交換の内容については **裏面** をご確認ください！



▲当日の様子

## 協議会の活動状況と今後の予定

### 令和6年度

#### 初期消火体験会



▲水消火器体験の様子

### 令和7年度

#### 第1回

- ・まち歩きの確認事項の検討

#### 第2回

- ・まち歩きによる防災資源の確認

### 令和8年度以降

#### 【活動内容】（予定）

- ・防災マップの作成・配布
- ・防災設備の整備や設置場所等の検討

初期消火体験会で使用した消火器等の防災資源について、まちの設置場所を確認します。



まち歩きによって確認した防災資源等の情報をまとめた防災マップの作成等を行う予定です。



## ～第2回協議会で行うまち歩きの内容～

令和6年度に行った初期消火体験会の内容を活かして、令和7年度第2回協議会では、初期消火の設備など、防災資源を把握するためのまち歩きを実施する予定です。

### 防災資源の例



消火器



消火栓



防災倉庫

## ～第1回協議会の意見交換の結果～

テーマ：まち歩きの内容について

### ◎検討内容

- 各班のまち歩きのルート
- まち歩きで確認したい防災資源等



### ◎検討内容へのご意見（※抜粋）

- 今回のまち歩きでは、令和2年度のまち歩きで通らなかったルートを通りたい。
- 消火器や消火栓に加えて防火水槽の場所も確認できるとよい。
- 町会の中でスタンドパイプや AED がどこに置いてあるかを把握できていないため、まち歩きの際に探したい。

### ◎その他のご意見（※抜粋）

- 防災に関する講演会の際、近所の消火器の設置場所を把握している人がいなかったため、今回のようなまち歩きは良い機会である。
- 消火器での初期消火が間に合わない場合には、防災倉庫にあるスタンドパイプを使用することになるため、スタンドパイプの保管場所を把握していることが重要である。
- スタンドパイプなどは使い方を覚えている方が限られるため、消火器の設置を増やし、初期消火を十分に行うことが大切である。
- 避難場所について把握していない方もいると思われるため、周知することが大切である。

## ～みなさまのご意見をお聞かせください～

今後の防災まちづくりのご参考とさせていただく目的で、まちづくりに関するご意見を Google フォームにて受け付けております。

### 【ご意見の例】

- ・防災に関するご意見
- ・建物や建替えに関するご意見
- ・道路や公園など公共施設に関するご意見
- ・協議会活動やまちづくりニュースに関するご意見 など



※いただいたご意見には原則ご返信しておりませんが、まちづくり新聞等でお知らせする予定です。

### 【お問い合わせ先】

荒川区防災都市づくり部住まい街づくり課 担当：青天目、高梨  
〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3（区役所北庁舎 2階）  
電話：03-3802-4319（直通） Fax：03-3802-4104

これまでのまちづくり新聞  
は、区のホームページで  
見ることができます。

密集事業 荒川区 検索

